②リスクコミュニケーション

水害図上訓練「R-DIG」（静岡県磐田市）

- 県河川部局（袋井土木事務所）・防災部局（西部地域防災局）・市（磐田市）が、洪水ハザードマップを普及させる方法として共同開発
- 災害図上訓練 DIG（Disaster Imagination Game）：
  - 大きな地図を囲みながら参加者全員で災害時の対応策などを考える。
  - 河川の位置や避難所の位置等を参加者同士で話し合いながら地図に書き込むことで、地域の災害リスクや災害時にとるべき行動に対する理解を深める。

行政職員によるR－DIG

消防職員によるR－DIG

子供たちによるR－DIG

出典・資料提供：静岡県袋井土木事務所

②リスクコミュニケーション

三世代交流型調査（高島市他）

- 次世代への水害体験の伝承を目的とし、水害体験者への体験談インタビュー及びワークショップ開催を実施。同時に掘り起こした体験談や当時 の水害写真のとりまとめを実施している。
- 滋賀県内では、高島市（安曇川、知内川、百瀬川）、甲賀市（大戸川）、大津市（千丈川）、長浜市（高時川）、守山市（野洲川）、野洲市（日野川）で実施

水害体験者の話

水害写真

ハザードマップづくり

出典：淀川河川事務所